

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストの見直し (間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回と次回で気温の変化について学びます。

今回は一日の中での気温の変化です。

気温の測り方の「3つのポイント」は、なぜそのようにするのか、理由とあわせて覚えてほしいと思います。

気温は太陽の光によってあがりますが、太陽が最も高いのは12時ごろ、地温が最も高いのは13時ごろ、気温は14時ごろ、とずれています。太陽の光がどのように空気を温めるのか、その仕組みを理解する事が大切です。

温度計で重要なのは、「最小目盛りの10分の1までを目分量で読み取る」という規則です。「17℃」と「17.0℃」の違いについての説明は、理科で出てくる数の意味を理解するうえでとても重要な話です。難しいと感じるかもしれませんが、必ず読んでおくようにしてください。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は、「新潟・岐阜」について学びました。
同じ中部地方なのに、ようすがずいぶんと違いましたね。

新潟県は何といっても気候に注目です。冬の季節風と海流によって、日本海側に多くの雪が降るしくみを、まずは確認しておきましょう。そして多くの雪が降ることは、産業にも大きな影響を与えています。新潟県で有名な農作物といえば、「お米」と答える人も多いと思いますが、冬に農業ができないから、夏の米づくりに力を入れているという側面もあります。

続いての岐阜県は内陸県です。岐阜と聞いてもあまりイメージがわからない人もいるようですが、歴史上では大きな戦いが起こった場所でもあります。ここでは木曾三川に注目しましたね。川が3つ並ぶと、農業などで水に困らなさそうに思いますが、ここでは逆に水が多すぎて困るところがありました。「輪中」です。いくら農業をしやすいといっても、住んでいる場所よりも川の水面が高いところに住むのは不安です。だからこそ、しっかり対策を立てて生活しているのです。

今回から4回かけて、特色ある地域を学んでいきます。日本はおよそ3000kmにもおよぶ長さの国なので、いろいろな自然や産業が見られます。ぜひ、授業の中で、各地のさまざまな違いを楽しんでほしいと思います。

G模試の振り返りは終わっていますか。
自分が間違えたところは、次にできるようにしておきましょう。